

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	百貨店（営業企 画）	販売量の動き	・ 今月は前年同様に台風接近の影響があったものの、衣料品のクリアランスを6月末から7月に変更したこと、伸び続ける免税売上の後押しもあり、衣料品で前年比15%のプラスとなっている。また、沖縄では、お盆は旧暦で行うが、前年より18日後ズレしているため、食料品では前年を割っていても、予算的には順調な推移となっている。
		コンビニ（経営 者）	来客数の動き	・ アジア系の外国人観光客が増えている。
		コンビニ（経営 者）	販売量の動き	・ 食事系の商品が、前年比115%と伸びて、店全体でも108%を維持している。
		旅行代理店（マ ネージャー）	お客様の様子	・ 業界に活況が感じられる。弊社が取り扱う県外への旅行でも、8～9月の旅行の相談、問い合わせが微増している。
		観光名所（職 員）	来客数の動き	・ 全体的には前年より良い。内訳としてインバウンド客が増えているが、国内客が横ばいなのが気になっている。
		ゴルフ場（経営 者）	販売量の動き	・ 利用人数、客単価、売上共に好調に推移している。
		住宅販売会社 （代表取締役）	販売量の動き	・ 民間賃貸アパート、米国人向け戸建賃貸住宅など、建築請負契約の受注が順調に推移している。
	変わらない	スーパー（販売 企画担当）	単価の動き	・ 今月の1品単価は前年より少し高い。客数は変わらないので、売上も少し良い状況にある。
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・ 前半は台風により3%ほど影響を受けている。その後も天候が不安定なため、ドリンクやアイス等の売上に影響している。天候により左右されているが、消費力はこれまでと変わらない。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・ 中部の大型ショッピングセンターや那覇以外の地域に客が流れると予想していたが、思ったほど変わっていない。
		通信会社（サー ビス担当）	販売量の動き	・ 売上の良い月、悪い月の傾向がなく、良い悪いの実感が無い。景気の変化が感じられない。
		その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・ 予約状況は前年並みで推移していたが、2個の台風が接近したことで、約1000件のキャンセルが出たため、対前年を下回る状況となっている。
	やや悪く なっている	観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・ 今月は度重なる台風接近の影響を受け、直前のキャンセルが発生し、稼働率において前年同月実績を大きく下回っている。
	通信会社（店 長）	販売量の動き	・ 既存客の販売は前年並みで推移しているが新規客の来店が少なく厳しい状態である。月後半、夏休みに入ってから少し持ち直してはいる。	
悪く なっている	商店街（代表 者）	競争相手の様子	・ 商店街には零細企業が集まっており、郊外的大型店は、価格の割引等、色々やっていて小型店では太刀打ちできないような状況下にある。数日売れないという店もでてきている。	
	その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・ 例年は7月は20日過ぎから一気に入客が増えてくるが、今年はイベントやチラシ配りもしても週末を含め、例年の65%ぐらいしか入客が取れていない。しかし、「千円でべろんべろんになれる」センベロといわれる小さな屋台や、バルのようなところは、平日でも満席の店がかなりある。	
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	食料品製造業 （総務）	受注量や販売量 の動き	・ 今月は週末に2度の台風に見舞われたものの、引き続き観光客の大幅な増加やスーパー関係の好調さが聞かれる。
	やや良く なっている	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・ リフォームの受注件数が増えている。
	変わらない	輸送業（営業）	取引先の様子	・ 客からの受託している各分野の貨物量に大きな変化もなく、安定している状況とみられる。
	やや悪く なっている	窯業・土石製品 製造業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・ 公共、民間共に前年比で減少している。
	悪く なっている	-	-	-
雇用 関連	良く なっている	-	-	-

(沖縄)	やや良くなっている	学校 [大学] (就職担当)	求人数の動き	・航空業界などで久しぶりの求人が見受けられる。地域性はともかく、旅行など余暇への消費が伺える。
	変わらない	人材派遣会社 (総務担当)	求職者数の動き	・派遣への登録者数の減少傾向が続いている。
	やや悪くなっている	求人情報誌製作会社 (編集室)	求人数の動き	・7月の週平均掲載件数は994件で、4月の週平均1064件と比較すると70件減少した。
		学校 [専門学校] (就職担当)	周辺企業の様子	・業務が増えて忙しくなったが新卒を育てる余裕はない。軽微な業務は人件費の安いアジア圏にアウトソースしているとの情報もある。円安の影響が表れていると思われる。
悪くなっている	-	-	-	